

Eastspring Asia Now

Vol.48

インドネシアにおけるeスポーツの発展

eastspring
investments

沸騰するインドネシアのeスポーツ熱、政府も支援

人気のeスポーツとは

▶ eスポーツはコンピューターゲーム上で複数の人と対戦するスポーツ競技です。インドネシアでは2008年のワールドサイバーゲーム大会（WSG）への出場をきっかけに、eスポーツの人気が高まりました。さらに昨年8～9月にかけて開催された、4年に一度のアジア最大のスポーツの祭典である「アジア競技大会」*で、公開競技ながら初めてeスポーツが行われ大きな話題となりました。

*アジア競技大会については既出の「Vol.34 2018年アジア競技大会 2018年7月19日号」をご参照下さい。

▶ 現在、インドネシア国内のゲーム愛好家の数は43百万人を突破*しており、最近ではコンピューター用だけでなくモバイル用のゲームソフトが増えたことから、ますますeスポーツが盛り上がり予想されています。

*foxsportsasia.comの2018年12月17日の記事より。

インドネシア政府も後押し

▶ こうした動きに注目し、インドネシア政府はeスポーツの大会運営組織、インドネシアeスポーツプレミアリーグ（IESPL）と協力して2019年1月～3月にかけて“eスポーツ大統領杯”を開催し才能ある人材発掘に取り組んでいます。国内のeスポーツプレイヤーの中から、有能な人材を探し出し、同国が世界レベルに追いつくことを狙っています。

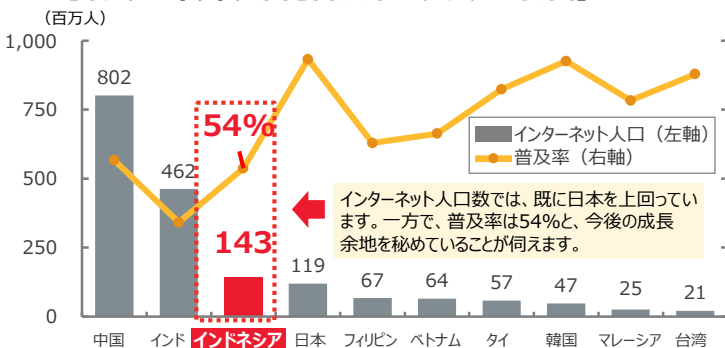
▶ “eスポーツ大統領杯”は通信情報省、創造経済庁（Bekraf）等、政府からの支援を受けており、ムルドコ大統領主席補佐官は「本大統領杯はインドネシア経済の後押し、そして“Goデジタル戦略2020”の達成につながり、政府は全面的に支持している。また、インドネシアのeスポーツのゲームプレイヤーが国際舞台で競争できるようサポートしていく。」と公言しています。

▶ インドネシアは島しょ国であるため、ITインフラ投資はジャカルタ首都圏に集中しているのが現状です。スマホを使ったビジネスがブームになっている一方、未だインターネットの恩恵にあずかっていない島々も多数みられます（国全体の普及率は54%）。インドネシアのeスポーツが市場として発展すれば、ネット回線速度の改善等が国内外から求められ、ジャカルタ首都圏以外での通信インフラ構築に対しても、より積極的な投資が行われることが期待されます。

Goデジタル戦略2020とは？

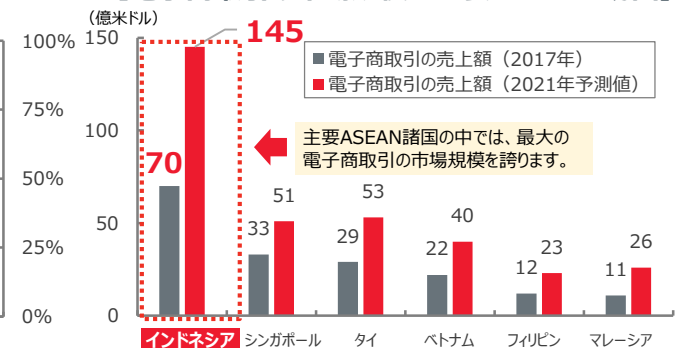
インドネシア政府が2015年に発表した“デジタル産業を経済成長の牽引役”と位置付けた国家戦略の名称。2020年までに「デジタル系スタートアップの1,000社の創業支援」、「100万人の農民、漁民のデジタル化」、「800万社の中小企業のデジタル化」を目標に掲げています。

【インターネット人口と普及率：アジア主要国】



出所：InternetWorldStats.com（2018年6月30日時点）

【電子商取引の市場規模：主要ASEAN6カ国】



出所：eMarketer

eスポーツ大会運営の世界大手がインドネシアに進出

▶ 2019年1月に、eスポーツの大会運営の世界的な大手企業であるESL（ドイツ）がインドネシアの大手財閥サリム・グループと提携し、合併会社を設立することを発表しています。サリム・グループは東南アジア最大級の複合企業で、ESLは東南アジアの消費市場に精通するサリムと組むことでインドネシアを足がかりに東南アジアでeスポーツ事業を急拡大を狙うものとみられます。

※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。※また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。※また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。*2018年、アジア・インバスター・アセット・マネジメント・アワード（アジアインバスター誌選出、2017年度対象）をイーストスプリング・インベストメンツ（シンガポール）リミテッドが受賞。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会



アジア・ファンド・ハウス・オブ・ザ・イヤー受賞*
イーストスプリング、アジアにおける最優秀運用会社に！3度目の受賞

190227 (01)